

広報  
第20号

# 上野東部だより

2011年12月1日  
発行  
東部地域住民自治協議会  
総務広報部会  
伊賀市緑ヶ丘本町1681-8  
上野東部地区市民センター内  
TEL・FAX 24-3999

中学生が大奮闘 防災訓練

## やったッ！ できたッ!! 500食分ものの炊き出し



氣の遠くなるような人数分の炊き出しを任せたのは、緑中と城東中の生徒合わせて数十人。緑中からは生徒会役員の10人や体育クラブに所属する生徒、城東中も体育クラブ所属の生徒。そのうち両校とも3年生はクラブOBの生徒たち。

慣れない手つきながらも豚汁作りのための具を切ったり仕分けしたり。また、アルファ米の段取りなどグループごとに分かれてそれぞれに。あまりに多い豚汁には、味噌の匙加減も大変。別のグループでは、「作ってもつくっても終わらへん」といいながら…。ごはんをパックに入れていた男子生徒は、真っ赤になった手のひらをかざしながら「ヒリヒリするわ」と悲鳴のなかに達成感を顔に滲ませていました。

部活をしている生徒の多くは「家では手伝うこともアラヘンし」と言いながら、慣れない手つきで長包丁を使い、汗を搔きかき一所懸命。

# 継続と反復で防災力を

恒例となっています東部自治協の防災訓練が10月15日東小学校で開催されました。当初は緑ヶ丘中学校グラウンドで開く予定でしたが、前夜来の激しい雨のため東小の体育館に変更しました。本来、災害はいつなんどき起こるか分からぬものですが、一人でも多くの住民に参加していただきたいという、防犯防災交通安全部会の強い思いからの会場の変更設定となりました。

## 救急隊員の手ほどきに

### 「とっさの機転ちゅうても 体験しとかなアカン」と

心肺蘇生の仕方では、①気道確保、②人工呼吸、③心臓マッサージ、また、AEDが届けられたらAEDを作動させるといったことを、救急隊員の指導を受けながら、参加者が交代して体験しました。

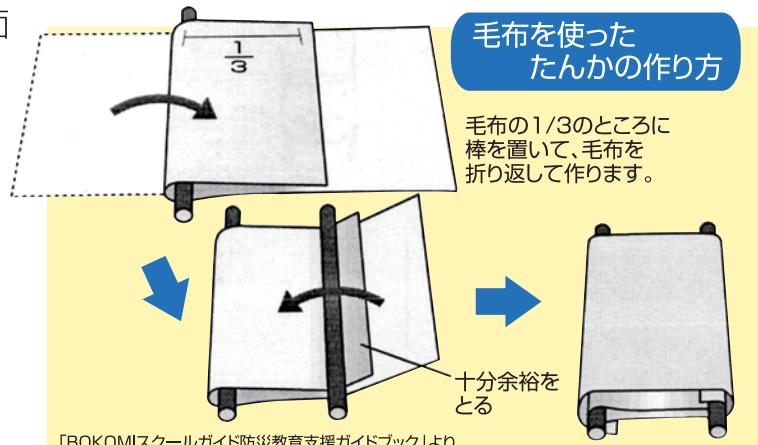
「人を救出せんならん時て、どこで起こるか分からへんさかい、心臓マッサージは勉強になったわ」と言いながら、「そやかてAEDはどこに(置いて)あるか…特に伊賀は田舎が広いからナア」と課題も口にしていました。(北平野・50代男性)

簡単な担架づくりとして、ジャンパーの袖に棒・竹ざおなどを通してつくる。あるいは、毛布の端を棒や竹ざおに巻き込んでつくる。棒状のものがないときは、毛布などにけが人を乗せて地面



を引きするなど。「機転を利かすちゅうても、こんな説明聞いてへんだら想い浮かばんでえ」との声が聞かれました。

三角巾やその代用となる布を使った止血などについても、さまざまな事態に対応して臨機応变の措置の仕方を説明されると「この場は納得しても右から左になつたら…メモしとかな」という女性も。



# 『体験』で発揮される防災訓練



## 起震車(地震体験車)

### 「震度7ていうたら もうお仕舞いや思た！」

「なんにもでけへん」「机に掴まろ思てもそんなんともやないわ」と29歳という精悍な男性の一言でした。

また、「こんなゴツツウ揺れたら」と地震の恐ろしさを噛み締めている方も。

●北平野から来たという小3の男の子は、「面白かった」といろんな体験に興味津々。ママは「ホンマにできるやろか」「いざとなったらアレ?ってならへんやろか」と心配げ。「けど、よかったです」と。



●「きんの（昨日）のことも忘れてるさかい、毎年やってても工工かけんですわ」「係のみなさんの段取りは大変やったと思います。感謝しています」とは、車坂町の女性。



●「煙の体験はいつ遭遇するか分からん。地べた這うて逃げんならんて初めて知ったわ」「町ごとの絆が大事やとあらためて思います」「大変やろけど毎年やってくれるのは工工ことや」など、たくさんの方の声をお聞きしました。



(取材：杉本秀行、松永真知子、田山干城)



# 「ありがとう」の一言が嬉しくで…

防災訓練が終わったところで、「災害発生」というときはもとより、災害の恐れがあるときは警戒活動などとがんばっている東部地域の二つの消防団。中部北分団第1部分団長・山出政司さん、中部南分団第3部副分団長・百地良一さんにインタビューしました。



山出政司さん



百地良一さん

## 町別消防団員数

中部北分団第1		中部南分団第3	
車坂町	12	緑ヶ丘東町	5
伊予町	0	緑ヶ丘本町	2
寺町	0	緑ヶ丘西町	3
玄蕃町	0	緑ヶ丘南町	7
赤坂町	3	緑ヶ丘中町	4
農人町	0		
田端町	3		
北平野	3		
城北	0		
計	21	計	21

——お疲れ様でした。分団のみなさんのご奮闘によって、無事終えることができました。率直なご感想をお願いします。

**山出** 3月11日東北地方太平洋沖地震から7ヶ月、災害による予防対応に関心が高まってきた事をヒシヒシ感じました。

**百地** 質問も多かったし。

——具体的にはどんな質問でしたか。

**百地** 心肺蘇生の方法やら…。「そやかて、AEDは街中やと備え付けのところが多いけど、辺鄙(へんぴ)などこやつたら無いし」。人による人工呼吸や胸部圧迫による蘇生術を身につけてやなアカン。人による救命や蘇生の方法を知つとくことが大事との声もありました。

また、消火器についても業者は8年もつちゅうけど、中身はええんか?家庭用のあんなちっちゃいもんでも効果はあるの?などと日々疑問を抱いてることが次々に…。

——最近ではどんなことがありましたか。苦労話など。

**山出** 今年の台風は接近してから通過するま

で長時間の警戒態勢でしたが、大きな被害が無く良かったです。

——北分団21名、南分団21名の団員がおられるということですが、それぞれに仕事をもつていて、仕事の関係での苦労も並みのことではないと思いますが。

**山出** 企業によって団の活動を積極的に支援してくれているところもあります。けど、有給(休暇)を使い果たしたら欠勤ちゅうようなところ多々あります。

**百地** 自営業も大変で、納期までに納めやんなんときは夜なべですわ。台風のときは予想がけっさかいまだマシですけど。

## 各町に一人はいてほしい消防団員

——地域のみなさんに望むことはなんでしょうか。

**山出・百地** 団員の確保。各町に一人は団員を確保しておくことが、地域と密着した防火活動を行うために必要だと思います。団員の中には30年近く活動をしている人もいます。団員

の入れ替えの協力をお願いします。団員としての経験をして頂きたいと思います。

——最後に生きがいというか、団員の誇りといたものをお聞かせください。

**山出** 「ごくろうさん」と言われたとき、消防活動をしていて良かったと思います。

**百地** 災害現場で「ありがとう」「お蔭様で助

かりました」の一言をいただいたとき、団員ともども“ホンマ、がんばってよかった！”と胸が高まります。

——お疲れのところ大変ありがとうございました。地域のみなさんから入団の希望者が出てくれることを期待しています。

(聞き手…田山千城部会長)



## 炊き出しに参加の生徒から 感想が寄せられました

### 炊き出しにチャレンジして

#### 緑ヶ丘中学校生徒会

500食も用意すると聞き、時間内に作れるのかと不安でした。野菜を切る人、鍋の番をする人、ご飯をパックに詰める人と役割分担をしてとても大変だったけど、みんなで調理するのが楽しかったです。

「おいしく食べててくれるかな。」と、ドキドキしながら出来上がった豚汁とアルファ米を届けました。「お疲れ様でした。」と渡すと、「ありがとうございます。」と受け取ってくれました。帰るときに「おいしかったわあ。」と笑顔で声をかけてくれ、参加した方と言葉を交わせたことがとてもいい経験になりました。

### 東日本大震災復興の願いもこめて

#### 城東中学校生徒

城東中の生徒さんのうち6名の方が一言ずつ寄せられました。

◇震災から早く復興してほしいという思いも込めて、ボランティアに参加しました。(H)

◇これからはボランティアをしていこうと思えるようになりました。(H)

◇人参を切ったり白菜を切ったりして、完成した味噌汁はおいしかったです。(S)

◇疲れたけれど、食べ終えた人たちとそれ違つたびに、「ありがとうございます」と言葉をかけてくれて、とても達成感がありました。(A)

◇たくさんの人々に「ありがとうございます」と言つてもうえてうれしく思えました。(S)

◇野菜の量が多く、しんどかったです、協力して作った達成感がありました。(H)





# わが町 上野寺町自治会

## ～豊かな歴史・文化・福祉の町～

上野寺町は、その名が示すように町の大部分が寺で形成された市街地です。

慶長16(1611)年頃、伊賀の城主藤堂高虎が、侍屋敷や三筋町を作った折、寺院街を作つて城下町の守りに備えたのが起こり

であるといわれています。

また、城山地蔵は延命地蔵ともいわれ多くの方がお参りしています。

明治5(1872)年の学制により、上野に初めて小学校が建てられ（現在の三重銀行付近）、地域における小学校教育の源を創ったところです。その後、校区編成の中で東小学校から西小学校へ、中学校も緑ヶ丘中学校から桃青中学校へ変



城山地蔵

わりましたが、その桃青中学校は平成21年3月末には61年間の歴史に幕が下ろされたのは記憶に新しいところです。

“あおぎみる 桜ふぶきと 廃校舎” 当時の中学生の句です。今は、崇広中学校に通学しています。

平成10年2月、8階建ての近代的なマンションが新築されました。緑の自然に囲まれた環境で、通勤に便利であり、市外や県外からも若い方々が入居して明るく、新風が吹くような感じになりました。

そのほか社会事業協会の施設、点字図書館・盲人ホーム・在宅障害者デイサービス施設「かしの木広場」等があります。いきいきサロンの会場に「かしの木広場」をお借りして月例行事を行っています。



山口自治会長



8階建マンション



点字図書館

### 七ヶ寺の宗派と寺宝

- 上行寺(日蓮宗)…紙本著色藤堂高虎像、藤堂高虎公菩提寺
- 妙昌寺(法華宗)…鬼死母神、天正2年本能寺の僧、実相院日深の開基
- 萬福寺(真言宗豊山派)…川合又五郎の墓、伊賀四国七十五番
- 念佛寺(浄土宗)…重文:木造阿弥陀如来座像、県文化財:紙本墨書き未代念佛授手印巻
- 妙典寺(本門佛立宗)…赤門、慶弔14年恵光院曰詠の開基
- 善福院(真言宗)…三重四国三十二番、伊賀四国七十六番
- 大超寺(浄土宗)…藤堂玄蕃代々の墓、加納藤左衛門の墓、津田三蔵の墓

上野寺町自治会長 山口義美

## 地域と共につくる学校を目指して

### 城東中学校



桃青中学校と府中中学校の統廃合および、校区再編計画に基づく最初の中学校として平成21年4月に印代の地に開校しました。

校舎は「時間と空間を自由に使える学校」をテーマとして新築され、「生徒が好きな時間に、好きな場所で学習や交流、自由な時間を過ごすことのできる空間を多く取り入れられています。」と濱田校長先生から説明を受け、校舎を案内していただきました。広々とした廊下や、開放的な吹き抜け。2階まで広がる一面の窓ガラスからは光がたっぷりとふりそそぎ、気持ちの良い空間が広がっていました。

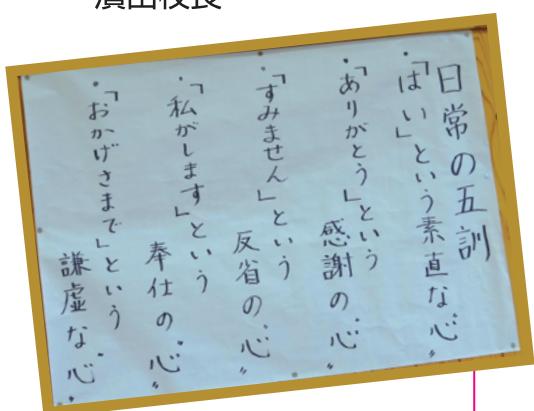


地域を愛し、地域に根ざした学校を目指している同中学校では、図書室の一般開放や、吹奏楽部の演奏会、文化祭での地域の方々の参加など様々な取り組みがなされています。



濱田校長

図書室の本(一般用・生徒用)や楽器が足りません。ご家庭で不要な物ありましたらぜひご連絡ください。



#### 学校の概要

生徒数／322人

学級数／11

校 区／府中小・中瀬小・三田小、及び西小のうち  
東部地域から北平野、服部町1～3丁目  
までの生徒73人が通学している

特色ある教育／地域との協働を目指す学校づくり

連絡先／☎26-7022

〈取材：松永真知子、西出直美〉

# 子どもも大人も見て楽しく、食べておいしい!! ワンプレート(一皿)盛りの夕ごはん作り



去る11月16日、上野ふれあいプラザ調理室で健康福祉部会主催、第2回料理教室が開かれましたので参加しました。湯矢部長は「ベテラン主婦になりますとつい楽なことを考えたり、また、お金さへ出せば何でも手に入る時代で、手ごごしく（こまめに）作ることが遠のきつつあります。きょうは少しのアイデアやヒントをもらうことでひと工夫するきっかけになればとの趣旨で開催しました」とのコメント。

参加者24名（内男性1名）。講師に平井宣子先生（上野割烹学園）を迎えて、分かりやすく手早い説明の間にあつという間に7品目の料理の見本が出来上がりました。その後、六つの班に分かれてワイワイガヤガヤと復習しながら調理しました。各班とも見事な7品目のワンプレート盛りが完成しました。



遊び心で季節の赤い南天の実と緑の葉をアレンジし、「見て楽しく食べておいしい」昼食会となりました。

（取材：鷹森由紀子、岡本ひろ子）

## 博識!?



①



②

（田山干城）  
城東中の生徒も炊き出しに参加、ボランティアの二環として教室では得られない学習をしてくれたようです。

今回は緑ヶ丘。城東中の生徒も炊き出しに参加、ボランティアの二環として教室では得られない学習をしていました。

今年の防災訓練は雨で東小体育館に変更になり、参加者が減るのでないかと主催者が心配していました。しかし、予定通りの参加者で混乱することもなく、真剣な様子で、明日は我が身と訓練に参加していました。

## 編集後記

